

令和3年12月2日

報道機関各位

長岡市市民協働推進部スポーツ振興課長



交流への感謝と末永い友好を願って

## 「オーストラリア競泳チーム 交流感謝式」を開催

長岡市は、東京2020オリンピック・パラリンピックを契機にオーストラリア競泳チームとホストタウン交流<sup>\*1</sup>を行ってきました。

このたび、同大会の閉幕により交流が一つの区切りを迎えたことから、互いに感謝を伝え、末永い友好を願う式典をオンライン併用で開催します。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

### オーストラリア競泳チーム 交流感謝式

- 日時** 12月12日（日）午後1時30分～2時
- 会場** ダイエープロビスフェニックスプール（長岡市長倉町1338番地）
- 出席者**

磯田 達伸（長岡市長）  
高見 真二（長岡市副市長）  
ユージェニー・バックリー氏（オーストラリア水泳連盟 CEO）<sup>\*2</sup>  
ローハン・テイラー氏（オーストラリア水泳連盟 ナショナルヘッドコーチ）<sup>\*2</sup>  
オーストラリア選手代表 **調整中**<sup>\*2</sup>  
トム・ウィルソン氏（在日オーストラリア大使館広報文化部 参事官）  
市村 輝男氏（（公財）長岡市スポーツ協会 会長）  
馬場 正和氏（（一財）新潟県水泳連盟 副会長）  
大桃 正隆氏（（一財）新潟県水泳連盟 副会長）  
野口 剛氏（（一財）新潟県水泳連盟 専務理事）
- 内容**
  - ・ 長岡市代表あいさつ（長岡市長）
  - ・ オーストラリア水泳連盟代表あいさつ（ヘッドコーチ）
  - ・ 交流をまとめた映像の上映
  - ・ オーストラリア選手代表のコメント
  - ・ 中村真衣さんからのビデオメッセージ
  - ・ トレーニング器具等<sup>\*3</sup>の寄贈、市から記念品の贈呈
  - ・ 高校生スイマーから感謝の言葉
  - ・ 記念撮影
- 取材について**

別紙をご覧ください、12月9日（木）までに取材申し込みをお願いします。

問い合わせ：スポーツ振興課  
TEL 0258-32-6117

## ※1 オーストラリア競泳チームとのホストタウン交流

長岡市とオーストラリア水泳連盟は、同国競泳チームが東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会等の事前キャンプを本市で行うことについて平成 29 年 3 月に連携協定を締結しました。これまでパンパシフィック水泳選手権や世界水泳選手権の事前キャンプなど、計 6 回延べ 170 人以上の選手団等を受け入れ、多くの市民と交流しました。

### 【主な交流】

年 度	交流内容
平成 29 年	ジャパンオープンの事前キャンプ受け入れ
	新潟県スプリント選手権への招待
	ワールドカップ東京大会の事前キャンプ受け入れ
平成 30 年	パンパシフィック水泳選手権の事前キャンプ受け入れ
	ジャパンパラ水泳競技大会の事前キャンプ受け入れ（パラチーム）
令和元年	世界水泳選手権の事前キャンプ受け入れ
令和 2 年	オンライン交流を実施（小学校 4 校、競技団体）
令和 3 年	東京オリパラに合わせて応援メッセージ、寄せ書きを送付



## ※2 オーストラリア側の出席者について

オーストラリアから出席する 3 名はウェブ会議アプリ Zoom を使ってオンラインで参加します。式典中の挨拶や寄贈等は全てモニター越しに行われます。

## ※3 トレーニング器具等

オーストラリア競泳チームが長岡市での事前キャンプのために購入し、現在長岡市で保管しているトレーニング器具等一式です。このたび、これまでの交流のレガシー、友好の証として寄贈いただくものです。